

個性豊かなフリーペーパーを通して 人と人がつながる場所に

火曜と木曜の夜、梅田の外れでレトロな一軒家に黄色い明かりが灯る。ふらっと立ち寄った人も常連も、フリーペーパーを手にとってお酒を飲みながら語り合う「はちみつとフリーペーパーのお店 はっち」。アーティスト活動を応援する一般社団法人ワオプロジェクトのメンバーが、「フリーペーパーを通して人が交流する場にしたい」と2015年にオープンした。店内には青森から沖縄まで、全国から集まった約130点のフリーペーパーが並ぶ。テーマは地域限定や土偶、灯台、額装などさまざま、中には妄想で書いた星占いや手のひらサイズのものもあり、変化に富んでいる。同店の女将役である田面遙香さんは、「制



営業時間20時～23時。自身も制作活動を行う6名のスタッフが、各々仕事の調整をつけて輪番する。

限がなくて自由。愛情が伝わってきます」とその魅力を話す。作家によるトークショーやフリーペーパー制作ワークショップなどのイベントも盛んで、3月には台湾でもブースを出展。想いを詰め込んだ「紙」が、全国、そして世界の人と人をつなげている。「はちみつとフリーペーパーのお店 はっち」。https://hatch2015.jimdo.com/

箕面市

児童相談支援センター(仮称)を新設

箕面市では平成30年度の新規事業として、虐待を受けている可能性がある子どもとその家庭を支援する「児童相談支援センター(仮称)」を教育委員会に創設すると発表した。きっかけは、昨年末に起こった4歳男児の

虐待死事件。市では事件発覚後すぐに検証と防止策の検討を開始し、市の内部での迅速な情報共有や、関係部署の連携強化を実現するための専門組織として同センターの創設を決めた。国の「市区町村子ども家庭総合支援拠点」制度を活用し、市では1,738万円を予算計上する。

4月にセンターを設置し、10月から本格始動を予定している。社会福祉士や保育士、教師、保健師などの専門家11人を公募し、支援員の任務に就く。市の担当者は、「児童虐待は、虐待リスクの有無を判定するのが非常に難しい。虐待対応の経験がある方や意欲のある方が応募してくれることを期待している」と話す。



「児童虐待かな」と思ったら、当センター072-724-6233または電話「189」へ

北摂地区7市3町

レジ袋の無料配布を中止

自然環境保護やごみ削減を目的として、北摂地区7市3町(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)は、同地区内にスーパーマーケットがある事業者9社と、「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定締結式」を2月に実施した。マイバッグ持参率80%



10市町の首長が出席した締結式の様子。

を統一目標とし、事業者と自治体が連携し、レジ袋の利用削減を呼びかける。

4月1日に協定が発効し、6月1日以降114店舗でレジ袋の無料配布が中止される。対象となる人口は約180万人で、全国最大規模の取り組みとなる。

JR千里丘駅西地区市施行で再開発へ

摂津市は、千里丘西地区の再開発を、市施行で進める方針を正式に決定した。3月の議会で審議し、予算が成立すれば来年度より計画の検討を進めていく。

昭和63年、地権者による千里丘西地区市街地再開発準備組合が発足し、約30年に渡り再開発に向けた活動を続けてきた。しかし経済情勢の悪化などにより、活動の規模は縮小。2013年からの3年間は国の補助金を受けて計画の検討に力を入れてきたが合意に至らず、昨年4月に組合は解散した。しかし同地区は、狭い道路に囲まれた木造住宅が密集する地区。密集市街地の解消や交通安全対策の必要性があり、同市は、すでに

都市計画決定されていた千里丘駅前交通広場と都市計画道路の整備案と比較検討した結果、市施行の再開発を行うことを決定した。駅前にふさわしいまちづくりが進められていくのか、今後の動向に期待がかかる。



JR千里丘西口。信号もない三叉路に、車や自転車、歩行者が行き交う。

体験交流型観光プログラム「オープンたかつき」 2018年春のプログラムが4月から実施

高槻市全域で開催される「オープンたかつき」。ただ見るだけでなく、実際に体験したり、地元ガイドや店主との交流を楽しむなど、高槻市の魅力により深く触れることができる観光プログラムとして、この春に5回目を迎える。今回は、関大アイスアリーナでの滑走体験や地元ガイドと巡る歴史探訪、観光大使と行くグルメツアーなど約40のプログラムが揃う。各プログラムはツアー化されており、高槻市外の方でも気軽に参加して楽しむことができる。さらに、主催である高槻市観光協会が設立50周年を迎え、富田地区や真上地区を地元ガイドと巡る特別プログラムも実施される。



オープンたかつき2018春
2018年春に開催される全プログラムが載った冊子。JR高槻駅中央改札 高槻市観光案内所などで設置(3月末から)。

【問い合わせ・予約】
TEL.072-675-0081(公益社団法人 高槻市観光協会)
受付:平日9時～17時半(土日祝、年末年始を除く)
<http://open-takatsuki.jp/>

日本PCサービス「ユニボ」販売

人工知能で介護支援なども

家庭でのIT機器のトラブル解決を行う日本PCサービス株式会社(吹田市)が、人工知能を駆使した法人・個人向けパートナーロボット「ユニボ」の販売と訪問設定サポートを開始した。「ユニボ」は、日常会話機能をベースに、利用者の趣味嗜好を学習しながら成長し、感情に合わせたコミュニケーションをとることもできる。企業では受付業務など、一般家



庭では家族の見守りや介護支援、家電の電源を切るなどへの利用が見込まれている。担当者は「弊社が訪問サポートを行うことで、「ロボットが一家に一台」という時代が来れば」と今後の普及に期待している。

多発する二輪車乗車中の死亡事故

協力:大阪府警察

大阪府下では、昨年来より二輪車による死亡事故が増加傾向にある。本年の全事故死者のうち、二輪車乗車中が最も多く、全体の4割を占めているほどだ。その二輪車乗車中の死者のうち、排気量別では125CCクラス以下が約7割と最も多く、早朝・薄暮の通勤・通学時間帯に約6割発生している。慣れた道でも少しの油断で大きな事故になりかねないので、注意して運転するよう心がけよう。

大阪府下の二輪車が関係する交通事故発生状況等 (平成30年2月末速報値)

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ●交通事故件数 ……5,101件
(前年比 -194件) | ●二輪事故発生件数 ……1,232件
(前年比 -63件) |
| ●交通死亡事故死者数 ……28人
(前年比 +1人) | ●二輪事故死者数 ……10人
(前年比 +1人) |

二輪車は、実際よりも小さく、遅く、遠く見える

- お互いの動きを過信せず、**再確認・最確認!**
- 次の運転操作は **一呼吸を置いてから!**
- ドライバーも、ライダーも、**右からの横断歩行者に注意!**

大阪府警察交通総務課では「LINE@」で各種イベントや交通安全情報等を発信している。ぜひQRコードから登録を!

[アカウント名]
大阪府警察本部
交通部交通総務課

